

令和7年度 一関市立猿沢小学校 職員働き方改革アクションプラン

～互いの健康を思いやろう～

猿沢小学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

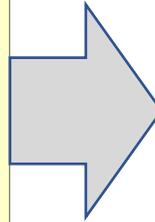
1 現 状

【R6年度教職員の勤務状況】

- ① 月45時間以上の残業者数（1.8人）
- ② 月80時間以上の残業者（1人）
- ③ 在校等時刻が午後8時を超えたのべ教職員数（14人）
- ④ 所属教職員の月平均残業時間を報告（28.3時間）

【働き方改革を進めるうえでの課題】

- ・校務分掌における負担の大きい職員の仕事量の軽減を図る必要がある。
- ・教職員数が少ないので、教育活動を進める上での環境整備及び支援を行う人手が足りない。



2 目 標 ・ 目 指 す 姿

【R7年度目標】

- ・月45時間以上の残業者数を0人
- ・月80時間以上の残業者0人
- 最終退勤時刻目標
- ・教職員の残業をできるだけ減らし、最終退勤時刻の目標（午後7時を超えない）を設定し取り組みます。
- ・教職員の時間外勤務時間を前年度比月平均10%以上削減します。
- 学校における業務改善の推進目標
- ・子どものためを考え、地域や保護者の力を借りながら、業務改善の方法を探ります。
- 教職員のワークライフバランスを意識した働き方改革の推進目標
- ・命と心理的安全性を最優先とする職場環境づくりをめざします。

3 目標・目指す姿を達成していくための具体的取組内容

○教職員の健康管理

- 【健康及び心理的安全性の確保を最優先する職場の雰囲気づくり】
- ・安心して確実に休暇をとるために互いに声を掛け合います。
- ・長時間勤務、ハラスメント等に対してアンテナを高くし、相談しやすい職員室・校長室づくりに努めます。
- ・組織的に早期対応することで、問題が長期化しないようにします。

○学校における業務改善の推進

- ・学校支援地域本部事業と連携し、プール清掃や教育活動の見守り・支援などに地域ボランティアの力を借ります。
- ・対外行事の実施時期の変更に伴った学校年間行事計画の実施時期の見直しや前年踏襲や慣例にとられない活動の見直しを行います。
- ・生活時程を見直し、放課後の教材研究や学級事務等の時間を確保します。
- ・通信等は、「まなびポケット」や学校ホームページを積極的に活用します。

○学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進

- ・学校運営支援協議会や学校支援地域本部事業との連携・協働による取組を検討します。
- ・働き方改革に向けた取組について、PTAに理解と協力を求めます。
- ・負担が大きい職員の仕事量の軽減のために、分掌に係る仕事の一部について見直しや複数体制による分担調整を行います。